

トピックス

CONET 2001 の開催いよいよ迫る

——ようこそ！建設新世紀へ——

広報部会 CONET 2001 企画委員会

1. CONET 2001 の概要

「CONET 2001-平成 13 年度建設機械と新工法展示会」は、来る 9 月 19 日（水）から 22 日（土）までの四日間にわたり、東京・有明の「東京ビッグサイト」にて開催いたします。現在、開催に向けた準備を CONET 2001 企画委員会及び事務局にて着々と進めております。

CONET 2001 は、21 世紀に入って最初の展示会となることから、新しい世紀における明るい将来を探求していくという姿勢を示しテーマを「ようこそ、建設新世紀へ」と位置付け、各出展者の最新情報の展示に加えていろいろな特設コーナーやイベントを実施する計画です。国内外の建設機械メーカを主に建設業者、計器や部品などの製品メーカ、官公庁・団体等の約 140 の出展者が「東京ビッグサイト」東展示棟 4～6 ホールの広さ約 25,000 m² の会場に出展を予定しております。

特設コーナーとして「建設 IT コーナー」「先端施工技術コーナー」「アタッチメントコーナー」「環境・リサイクル・廃棄物処理コーナー」「新製品試乗コーナー」が設営され、最新のホットな情報が得られやすく工夫された展示としています。この他に小中学生による「建設機械のハガキ絵コンクール」や「建機ミニモデルプレゼント」のイベントも用意しています。

さらに今回から「e-CONET」を設置して CONET の情報を幅広く提供することも計画しております。「e-CONET」は、インターネットを活用した電子展示会というものであり、CONET の開催前には出展者名、会場図、予定されている内容などの情報を提供し、開催中にはこれに出展製品や会場の各種の案内などの情報を提供します。さらに開催後は、会場の風景に加えて各出展者の出展状況の詳細、連絡先などの情報の提供をすることによって開催中に会場に来られなかった人に対しても CONET の内容と大まかな雰囲気を感じ取ってもらうことができます。インターネットは世界中からアクセスできるので、「e-CONET」によって CONET の内容を全世

界に発信できることとなります。

2. CONET 2001 のみどころ

それぞれの出展者からは、各社のブースにて、最近の建設機械施工において課題となっている「コスト縮減」「安全確保」「環境対策」「省資源」「リサイクル」などのテーマに対応して最先端技術を駆使した製品及び施工技術が実物や模型の展示のほか実演、シミュレーター、映像など各社それぞれのノウハウを活かしたかたちで提供されます。大型機械の実物も数多く展示されるので、この機会に細部までじっくりと見ることができます。

「建設 IT コーナー」では、

- ① 情報化施工
- ② 建設 CALS/EC, CI-NET
- ③ ITS (ETC, VICS, AHS)
- ④ 国土空間基盤情報等

の建設 IT 施工に関わる全分野についての最先端技術を出展し、建設 IT 化の現状と将来の方向を紹介します。

「アタッチメントコーナー」では、最近の建設工事の複雑化・多様化・効率化、安全の確保や機械化の施工範囲の拡大等に対応して開発されている様々な作業装置（建設機械に装着するアタッチメント、特殊な作業装置、手動式小形作業機械など）や特殊な工法に使用するアタッチメントを展示します。これらの作業装置やアタッチメントは、専門化された事業者で使用されるケースが多く、一部汎用化したものを除いて広くは知られていないのが実情ですので、現場の施工条件に即応した様々な工夫の実態が理解していただけるものと考えています。

「新製品試乗コーナー」では、来場者が出展各社の提供した新製品機械に試乗するために設けたコーナーです。オペレータの方には、最新の技術を体感して仕事への生かし方を工夫する場として、また一般の方には建設機械に触れる機会の場合として利用していただけると考えます。

このほかの特設コーナーにもいろいろな工夫をこらした展示を計画していますが、百聞は一見にしかず、CONET の会場にて実物を確認されることを希望します。なお CONET に関しては、日本建設機械化協会のホームページ (<http://www.jcmanet.or.jp/>) でもお知らせしています。

J C M A